

中2階 交流フロア ステージイベント

10:00~11:00

特別講演会

「備えあれば、憂いなし(南海地震に備えて)」

香川県防災局 防災指導監 乃田 俊信さん

11:05~11:25

民族衣装ファッションショー

(セカンドハンド・JICA四国)

11:35~12:30

トーク&ピアノ演奏

“アフリカ・ルワンダ、
そして福島からのメッセージ”

ゲスト カンベンガ・マリールイズさん

ピアノ演奏 好井 一條さん

13:00~14:00

韓国伝統芸術公演

(駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院)

14:10~14:40

ヘルマンハーブ&オカリナ演奏

(ヘルマンハーブKreis)

(オカリナGlück)



14:50~15:05

中国民族舞踊(中国技能実習生)

インドネシアダンス(インドネシア技能実習生)



15:10~15:40

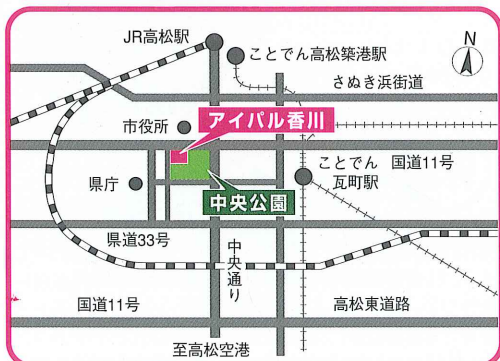
バリ舞踊(サヌキサリ)

15:45~16:00

クイズ大会

高松-ソウル往復航空券や、うどんのほか、
もらって安心、防災グッズもあたる!

イベント会場 案内図



会場には駐車場はありません。公共交通機関でお越しいただくか、お車の場合は近くの有料駐車場をご利用下さい。

楽しいイベント あれこれ♪

防災講演会

「備えあれば、憂いなし(南海地震に備えて)」



50年以内に90%の確率で起きるとされる南海地震。東日本大震災の発生を契機に、防災・減災に対する備えの重要性が一層高まる中、私たちは、日頃からどのような備えをしておけばいいのか、また、震災が起こったときに注意すべきことは何かなど、一緒に考えましょう。

●講師:乃田 俊信さん(香川県防災局 防災指導監)
香川県坂出市出身。防衛大学校卒業後、陸上自衛隊へ入隊。京都の駐屯地で施設群長を務めていた1995年、阪神・淡路大震災が発生。被災地で部隊を指揮し、人命救助やライフラインの復旧などの災害派遣活動に従事。後に、県の防災指導監として入庁。講演活動にも精力的に取り組んでいる。

トーク&ピアノ演奏

“アフリカ・ルワンダ、そして福島からのメッセージ”



●カンベンガ・マリールイズさん
1993年、福島県で洋裁の研修を受けるため、ルワンダより来日。翌年帰国するも、のちにルワンダの大虐殺と呼ばれる内戦が勃発。命からがら逃れ、縁あって再び福島を訪れる。内戦の体験から、NPO法人「ルワンダの教育を考える会」を立ち上げ、全国に支援を呼び掛けているさなか、東日本大震災で被災。これらの体験を通じて知った、命の尊さ、平和の大切さを訴える講演を全国で行っている。



●ピアニスト 好井 一條さん
広島原爆投下時、母親の胎内で被爆。被爆ピアノと巡り合ったことで、中断していた音楽活動を再開した、坂出市在住のジャズピアニスト。平和を訴え、各地のコンサートなどで演奏を行っている。福島県在住のカンベンガ・マリールイズさんと出会い、今年2月ルワンダを訪れ、ピアノコンサートを開催した。

韓国伝統芸術公演

協力 駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院

出演 ナムサダン 男寺党 日本支部マンナム(金 鐘喆、南 基文、周 希貞、金 克典、姜 年浩)

●キムヒョク 金姫玉韓国伝統舞踊研究所(金 姫玉、姜 美江、河 実栄、文 秋玉、陸 麗媛、權 寛子)

演目

- (1) 扇の舞(金姫玉韓国伝統舞踊研究所)
両手に派手な扇子を持って、集団で美しい模様を描く女性らしい踊りです。
- (2) サムルノリ(男寺党 日本支部マンナム)
4種類の伝統打楽器が織りなす音の連結をお楽しみください。
- (3) 小鼓舞(金姫玉韓国伝統舞踊研究所)
庶民から愛され続けている祝祭踊りの一つで、小さな太鼓を持ち、軽やかに舞います。
- (4) 胡笛シナウィ(金姫玉韓国伝統舞踊研究所)
韓国の伝統的なリズムに合わせ、無病息災や祈願成就を祈る踊りです。
- (5) プムルノリ(男寺党 日本支部マンナム)
頭の飾りを回しながら打楽器を演奏する、韓国の祭りなどに欠かせない伝統芸術です。



扇の舞



プムルノリ

※出演者及び演目に変更になる場合があります。